

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和6年12月1日

所在地 山梨県韮崎市龍岡町下條南割 635
企業名 株式会社大丸金属
代表者 林 弘成

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の経営理念は「大切な次世代、そしてさらにその先を見据え、豊かな地球を引き継ぐ」であり、持続可能な世界を目指して、事業活動に取り組んでまいります。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和4年12月1日	
✓環境 □社会 □経済	持続可能な製品購入と使用	グリーン購入率 現状値：50% 2030年：90%	購買担当者に情報を共有し、グリーン対象品を優先的に購入している。 指標の現状値：75%	(進捗率) 62%
□環境 ✓社会 □経済	法令遵守の特定と評価システムの構築 (弊社業務に関する法令を特定して一覧表を作成。さらに一覧表に、特定した法令順守のチェックリスト項目を追加することで特定と評価を一元管理する。)	システム構築と運用 現状値：年1回 2030年：年1回	法令を特定し、一覧表を作成した。また、法令の評価を行うスケジュールを計画し実施した。引き続き、一覧表の更新を行う。 指標の現状値：年1回	(進捗率) 100%
□環境 □社会 ✓経済	顧客への品質向上	顧客からの返品・クレーム率 現状値：0.8% 2030年：0.3%	顧客とのコミュニケーションや社内での情報共有を行い、是正報告書を作成することで改善を行っている。 指標の現状値：0.5%	(進捗率) 60%

2030年の目指す姿

法令遵守を徹底し、さまざまなステークホルダーと持続可能な関係性をもとにした事業活動を行うことができている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。